



2 学年修学旅行 充実した研修 京都・大阪・奈良を満喫！



2 学年は去る12月2日（日）から3泊4日の日程で、関西方面へ修学旅行に出かけました。1日目は京都で金閣寺や清水寺の見学をおこない、2日目の班別自主研修では京都市内で神社仏閣を訪ねたり舞妓体験など様々な研修をおこないました。3日目は午前には奈良公園を訪れ東大寺大仏殿などを見学して、午後には大阪に移動しユニバーサル・スタジオ・ジャパンで多くのアトラクションを体験しました。今回の修学旅行では、班別研修の際に、街の方に京都の良さを伺い石巻の観光紹介をおこなうという「まちの架け橋プロジェクト」にも取り組みました。4日間の研修は内容も濃く充実したものとなりました。



まちなかポスタープロジェクト ポスター完成と発表会!

1 学年が総合的な学習の時間で取り組んできた「まちなかポスタープロジェクト」のポスターが完成し、11月28日(水)に発表会がおこなわれました。

このプロジェクトは仕事を通じて地域と社会に貢献する姿勢を学ぶとともに、生徒のコミュニケーション能力と探究する力を育成することを目的としています。生徒は数人のグループとなり石巻駅から学校周辺までのお店への訪問を重ね、お店の特徴を聞き取り、それをポスターとして表現しました。

発表会では大講義室と会議室の2つの会場に分かれ、各グループがそれぞれお店の特徴や工夫した点をプレゼンテーションしました。作成したポスターは、それぞれのお店に渡されました。



発表の様子



作成したポスター

「体験的な学び」 課題研究（家庭）

課題研究（家庭）では特別養護老人ホーム和香園さんにご協力をいただき、介護職の体験学習をさせていただいています。今年度も5月より12月17日（月）まで7回にわたり訪問させていただき、学校内では体験できない内容を施設にて学ばせていただきました。

体験の中では、介護職の職務内容や体位交換、車椅子への移乗等の体験、食事の介護体験等もおこなわせていただきました。入所者の方と触れ合う中で、介護職の大切さも実感できました。



【次年度を占う】 各部活動の活躍 運動部新人大会の結果

10月から12月にかけて、運動部を中心に「新人大会」がおこなわれています。1・2学年の部員で次年度を占う大会に、各部活動とも精力的な取り組みで好結果を残しています。

【主な新人大会の結果】

[空手道部] 県高校空手道新人大会

団体組手第1位 団体形第1位 (1/25～東北選抜大会出場)

個人形第2位 1年浅野ひまり 第3位2年清水愛望 個人組手重量級 第3位1年小山琉亜

[陸上競技部] 県高校陸上競技新人大会

ハンマー投げ第4位 1年藤田美翼 (東北高校新人大会出場)



出産・育児を学ぶ 3学年で性教育講話

3学年の性教育講話が12月13日(木)に宮城大学から塩野悦子先生をお招きして大講義室でおこなわれました。講話は出産に関する内容をお話いただき、先生方による出産の様子を模した寸劇も盛り込まれ、和やかな雰囲気の中で自分たちの将来に必要な内容を具体的に学ぶことができました。



よろしくお願ひします！ 岩渕 直央 先生

本校の実習助手である門澤芳恵先生が11月末から産休となり、その代替実習助手として岩渕直央先生が12月3日より勤務することとなりました。岩渕先生は大崎市のご出身です。高校時代は硬式野球部で活躍なされたスポーツマンです。校内では理科の授業の実験や、奨学金などの担当としてお仕事に当たられます。日頃は職員室や生物準備室にいらっしゃいますので、声をかけてみてください。



全員模試について

現在多くの3学年の生徒は進学、就職等の進路を決定させつつあります。2学年の皆さんも自分の進路について本格的な準備を進める時期となりました。本校では、進路決定に向けて実力の確認と試験の雰囲気慣れる目的で「全員模試」を実施していますが、1・2学年の生徒を対象とした全員模試が1月19日(土)に実施されます。1学年の皆さんは全員が「実力診断テスト」を受験します。2学年の皆さんは進路別に、進学向けの実力判定模試、看護系模試、公務員模試、就職の模試などがおこなわれます。これから進路を見定め準備を始めるきっかけとして、また日頃の学習の振り返りとして、そして受験先の傾向を知るために、全員模試を好機と考えてみてほしいと思います。

1月の行事予定

- (8日) 始業式、課題テスト
大掃除
- (16～21日) 環境美化週間
- (19日) 全員模試 (1・2年)
- (25日) 英検
- (31日) 前期選抜入試
(生徒家庭学習日)

2月の行事予定

- (1日) 入試事務処理日
(生徒家庭学習日)
- (4～7日) 3学年第4回考査
- (8日) 前期選抜合格発表
- (22～28日) 1・2年第4回考査
- (28日) 卒業式予行

編集後記

「平成最後の…」という言葉をよく耳にします。時代の区切りを迎え不安と期待が私たちの心を揺らしますが、だからこそ時代を見定める目を持つことが大切だと感じます。「学校通信」に表現できているでしょうか？